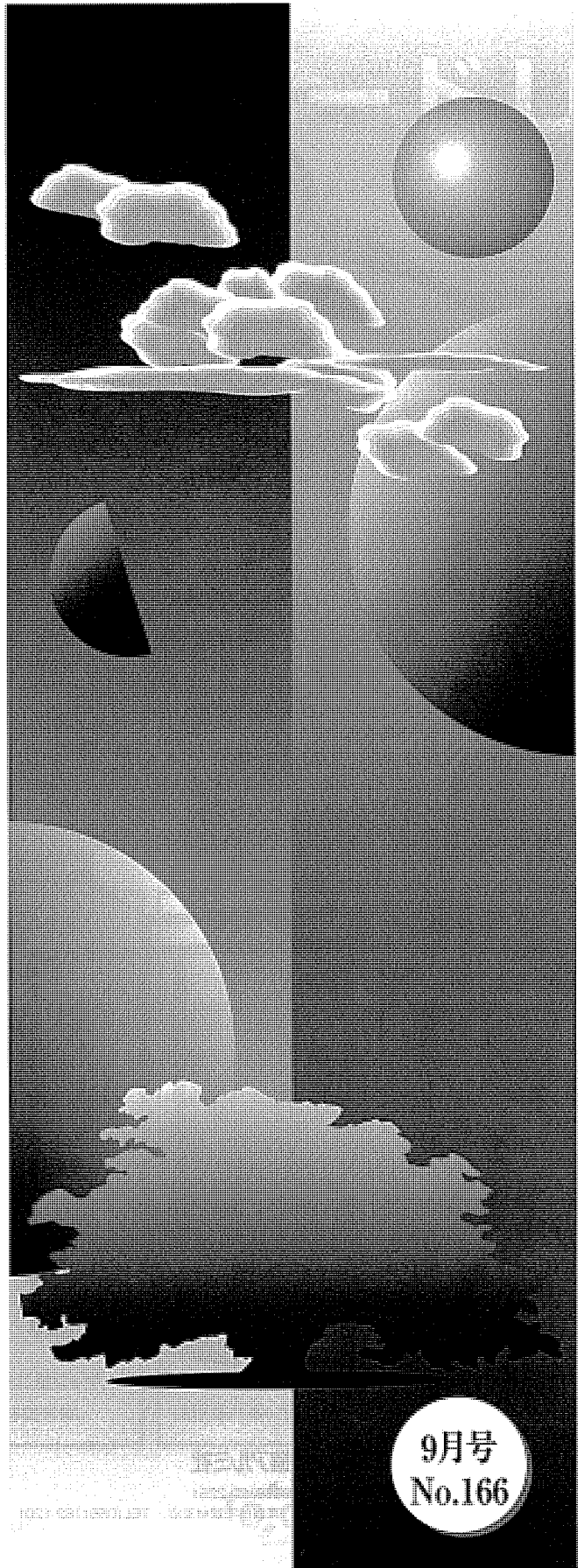


月刊

建材

ナビ



特集「窓改修につづき改修用玄関ドアの拡大に
力をいれるマンション・ビル改装市場」

特集「ホルムアルデヒド等有害物質対策の定番商品
として成長する「珪藻土配合塗り壁・天井材」

特集「健康住宅」「エコ住宅」づくりに対応する
木質内装建材／アルミニウム内装建材

9月号
No.166

ミルト出版会

〒182-0023 東京都調布市染地3-1-87

ト-1-407号

☎042-484-4507

FAX 042-484-4509

発行人 堤 祥行

年間購読料 30,000円(送料・税込)

建材navi 9月号-No.166 目次

特集 窓改修につづき改修用玄関ドアの拡大に
力をいれるマンション・ビル改装市場 11

特集 ホルムアルデヒド等有害物質対策の定番商品
として成長する「珪藻土配合塗り壁・天井材」 14

特集 「健康住宅」「エコ住宅」づくりに対応する
木質内装建材／アルミ内装建材 16

[環境・健康建材コーナー] 7

[新製品・新技術情報／業界の動き] 20

© Miruto Shuppankai Ltd.2012 無断転載・コピーを禁ず

建材市場動向、環境・健康・景観建材情報をお手元に!!

FAX:042-484-4509までお申し込みください

キリトリ

月刊「建材navi」購読申込書

月刊「建材navi」を平成24年(2012年) <input type="text"/> 号(月号)より1年間購読します。 (年間購読料/送料・税込30,000円)			
貴社名	部署	ご芳名	印
送付先			☎
			FAX

LIXILショールーム東京

首都圏最大級の展示スペース(5280㎡)の
「LIXILショールーム東京」オープン

LIXIL(藤森義明社長)は、首都圏最大級の展示スペースをもつ新旗艦ショールーム「LIXILショールーム東京」を、8月17日グランドオープンした。

東京ショールームは、LIXILブランドの体験の場、“いい住まい、いい暮らし”を体験できる情報発信拠点の役割を担っている。

6階・7階の総スペースは5280㎡(約1600坪)。受付のある7階フロアには、“いい暮らし”を考えるきっかけを提供する「いい暮らしゾーン」が設置された。

つぎに、LIXILが考える“いい住まい”を具体化した5つのモデル棟を展示されている——①ふたりの住まい。②家族の絆をはぐくむ住まい。③趣味を楽しむ住まい。④美人収納の住まい。⑤LIXILが提案するスマートハウス。

それぞれのモデル棟の周囲には、生木の植栽を配し、そよ風や小鳥のさえずりが流れる環境回廊が設置されている。環境共生型生活空間をよりリアルに体験できる場を提供する。

6階フロアは、LIXILグループの商品・サービスを品揃えした「商品選定ゾーン」。システムキッチン(29台)・バスルーム(23台)・トイレ(20台)・洗面化粧台(22台)などの水まわり商品をはじめ、各種インテリア建材(室内ドア173本)・カーテン、窓・玄関(玄



関ドア103本)、住宅外壁・タイル、エクステリア、さらには太陽光発電システムなど、グループのあらゆる商品群が展示されている。

各種商品の比較検討やコーディネートアドバイザーのアドバイスを受けられることができる。

□「LIXILショールーム東京」概要——所在地：東京都新宿区西新宿8-17-1住友不動産新宿グランドタワー7階。電話：03-4332-8888番。営業時間：午前10時～午後5時。休館日：毎週水曜日(祝祭日の場合は営業)、夏期、年末年始。交通：東京メトロ丸の内線「西新宿」駅1番出口より徒歩約3分。駐車場：39台(ビル有料駐車場)。

LIXILブランドの新テレビCMが8月3日から30日まで全国で集中放映された。新しいテレビCMは、“暮らしを育てる”をキーワードに、俳優の松山ケンイチさんと女優の広末涼子さんが夫婦役を演じた。

* * *

■「LIXILショールーム沖縄」新設オープン——日差しの強い建物の1面にダブルスキンのカーテンウォールを採用。熱せられた空気が自然に抜ける仕組み。照明のLED化、建物の屋上に太陽光パネルを設置するなど、建物全体が環境配慮型設計。

電気自動車や電動自転車に充電できるLIXILの「EVポール」を外部カーポートに併設し、無償充電サービスを実施。

展示面積約630㎡、地域性に合わせた提案を取り入れている。また、地元の大型家具専門店「THE GRACE」とのコラボ展示など、実際に住んでいるような感覚で商品を確認できる空間展示が特長。

住所：沖縄県宜野湾市字大謝名237-5、電話098-897-8508、営業時間10:00～17:00、休館日水曜日(祝祭日営業)、夏期、年末年始。

■「LIXILショールーム熊本」新設オープン——太陽光発電システムを設置した最新の環境配慮型モデルルームを展示する九州初の新設ショールーム。

太陽光発電の先進県を目指す熊本県にあわせて、屋外展示のカーポートに設置したソーラーパネルで発電した電力をモデルルームに引き込み、HEMSによる電力の見える化も行なっている。同時に、館内消費電力の一部は屋上設置のソーラーパネル発電を利用している。

住所：熊本市南区田迎1-9-10、電話096-334-1894、営業時間10:00～17:00、休館日水曜日(祝祭日営業)、夏期、年末年始。

杉田エース

Re:novation (革新) 知恵×夢×勇気を
メインテーマに「E・S・T・A2012」開催

杉田エース (杉田裕介社長) は7月27日28日、東京ドームシティ「プリズムホール」で建築金物総合見本市「E・S・T・A2012」を開催した。

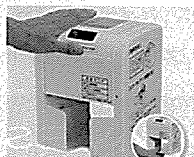


杉田裕介社長

オープニングセレモニーに先立ち、杉田裕介社長は、「過去の成功体験を捨て第2創業期のスタートと位置付けており、新しい発想で事業に取り組みたいと考えています。おかげさまで、前年度売上高419億円と、創業80周年を迎える2014年度売上高目標500億円も射程圏内に入ってきました。さて今年のエスタでは受注目標金額100億円と、来場者目標3500人の20%アップが見込めます」と挨拶した。

出展協賛メーカー代表によるテープカット、鏡開きの後、出展協賛メーカー91社による「E・S・T・A2012」がオープンした。

杉田エースの「エースコーナー」では、介護現場の声を形にしたトイレ電動ペーパーホルダー「ラク・ロール」の実演販売をはじめ、両側から押して開くユニバーサルデザインドア「ラクオス」、風速15m/sでも安全に開閉できる電動開き用オペレーター「ED100/ED250」、



さらに未利用木材40%以上・再生プラスチック類50%以上の100%リサイクル材を使用した「エス・ウッド」(デッキ材・ルーバー)などが展示された。

主な出展企業は次の通り (順不同)。展示は、主力商品にLEDを組みこんだ新商品などの節電・省エネ・環境志向の商品が目立った。

◆朝日スチール工業：メッシュフェンスの定番商品「UNフェンス」をはじめ、「ARフェンス」などを初めて出展して注目された。◆ダイケン：スライド式自転車ラック。◆セイキ販売：リフォーム用内窓「楽窓」(業界最薄の見込39.5mm) / 玄関・勝手口用アコーディオン網戸「トレミド」等。◆共和：ひさし「アルフィン」シリーズ (専用サポートレール仕様で出幅3000mmに対応「AD2-2」等)。◆テンパル：ホームオーニング「エルパティオ・プラス」(角度可変システム採用)。◆久米工業：「アルミ手すり」シリーズ。◆井上商事：アルミ手すり「シルバーラインアルミ手すり」。◆淀川製鋼所：「ヨド物置」シリーズ。◆田島メタルワーク：「集合住宅用ポスト」。◆理研軽金属工業：アルミひさし「アイラッシュ」シリーズ (ソーラーLED照明付きアルミひさし「エソラ」)。◆森田アルミ工業：エントランスフック「ヴック」(最大荷重10kg、傘かけ・カバン掛け・リードフック等に使用)、室内物干しワイヤー「p



id」(最大荷重10kg、最長寸法3.6m)。◆ツツキ——「LLH外断熱通気層システム」/アルミオーダー化粧パネル「ウォールトップ」等。◆菱晃：「トップライトシリーズ」。◆積水樹脂：「メタカラー建材」(ステンレス箔+樹脂、アルミ箔+樹脂などの巾木・コーナー材・見切材などで構成)。◆アルファ：電気錠「パッシブキーシリーズ」(2種類の最新携帯器を用意)。◆リョービ：ドアクローザー「ジオプロ」(最先端の建築との調和を意識したシンプルで美しいデザイン)。◆ゴール：非接触型逆マスターキーリーダーシステム「KRS-A*3」(キーヘッドやタグを近付けるだけでドア開閉が可能な非接触型。リニューアルが簡単で、ローコストも特長)。◆ナカ工業——LED照明付き手すり「ステラシリーズ」。LED照明付き廊下階段手すり「ビニレーンステラ」やLED照明付階段すべり止め「ハイステップ・ルナ」も新投入。◆カシイ：アルミ屋外掲示板「ポスタージNBD/NBX」(保護板無しタイプ・保護板付きタイプ) / 「PKA-2Nタイプ縦型」(壁付専用跳ね上げタイプ) / 「PKA-3NタイプH12 2連結」(大型ポスター用H1220サイズ/内照式サイン「HIKALUNE」(省エネルギーLED発光パネルシステム)等。

LIXIL

業界初の住宅用地上設置型太陽光発電システム「ソーラーベース柱建てタイプ」を発売中



LIXIL (藤森義明社長) は、業界初の住宅用地上設置型太陽光発電システム「ソーラーベース柱建てタイプ」を発売中。

屋根への設置ができないユーザー向けのソーラーシステム。架台角度は20°と40°の2種類。架台角度40°は垂直積雪量100cm未満の地域でも設置可能で、1.5mまでの凍結深度 (オプション：凍結柱) に対応。

基本ユニットサイズは、パネル4枚 (2段2列/0.6kw) から12枚 (4段3列/2.28kw) までの6サイズを品揃え。

施工は、基礎と一緒に柱を埋め込む方法で、コンクリート独立基礎 (ケミカルアンカー留め) の施工時間の4分の1に短縮できる。

セット価格 (ソーラーパネル・接続箱・パワーコンディショナ・架台) は、20°一般地域対応の標準柱仕様・架台仕様4段3列、2.28kwの場合175万7200円。積雪地域対応の長尺柱仕様・架台仕様3段3列×2セット+3段2列×2セット、5.7kwの場合、448万9200円。

新開発「キレイ浴槽」を標準採用したマンションリフォーム用バスルーム「リノビオV」発売

LIXILは、INAXブランドからマンションリフォーム用システムバスルーム「リノビオV」を9月3日新発売した。

「リノビオV」は、困りごと解決の第8弾として開発された・汚れにくくキレイが長持ちする「キレイ浴槽」を標準搭載していることが特長。アクリルウレタン系の人造大理石 (商品名：クレリアパール) を使用。その浴槽表面にLIXILオリジナル技術「浴槽表面防汚コーティング層」を採用したもので、水アカ (シリカ) 汚れを普段の清掃だけで防ぐことができるというもの。

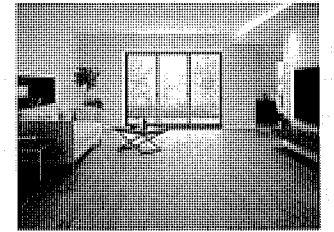
このほかにも、集合住宅向けシステムバスルームでは初めて、手入れしやすい「くるりんポイ排水口」、汚れが取れやすい「キレイ床」を搭載した。エコ機能として、「サーモバスS」を標準搭載。また、超節水「プッシュ水栓」「エコフル多機能シャワー」、LED照明をオプション設定。

三協アルミ

シート仕様の床材「Sフロア」新発売、天然木の素材感を再現したカラー11種類のバリエーション

三協立山株式会社・三協アルミ社 (蒲原彰三社長) は、シート仕様で色違い・色ムラが少ない、美しい仕上がりの床材「Sフロア」を新発売した。また、

シート仕様の「上り框・付け框」のカラーバリエーションを拡充した。



床材「Sフロア」は、天然木の素材感を再現した仕上げ加工を施したソフトチェスナット、カームメイプル、キャラメルナットをはじめ11種類のカラーバリエーション。仕上げ加工は、うづくり仕上げ・精肌仕上げ・粗肌仕上げの3タイプ。

また、「上り框・付け框」は、「Sフロア」と同一のカラーコーディネートが可能にするバリエーションに拡充された。ただし、ソフトチェスナット、カームメイプル、キャラメルナットは、Sフロアのみ。

キッズデザイン協議会

第6回キッズデザイン賞受賞作品249点選出



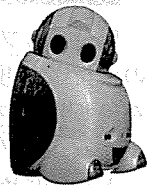
和田勇会長

キッズデザイン協議会 (和田勇会長) は7月31日、東京・六本木ヒルズ「アカデミーヒルズ49」で、「第6回キッズデザイン賞」受賞発表会を開催し、応募総数1068点の中から受賞作品249点を選出。その中の上位賞32点を発表した。

最優秀賞となる、「経済産業大臣賞」は一般部門からの「安心安全な無電自動ドア「ミーモ」

(株式会社福島エコロジカル)ら4点、同じく「消費者担当大臣賞」は未来を担う消費者デザイン部門から『住環境教育DVD学習教材「家づくり・街づくりを考える」の製作・配布」(大和ハウス工業株式会社)、同じく「少子化対策担当大臣賞」は2点が、それぞれ受賞した。

また、子供の未来デザインリテラシー部門では、LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニー



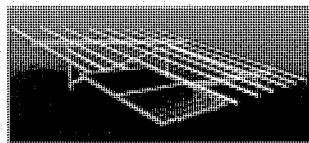
の次世代スマートハウス「GURUGURU」が提案するスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム(住環境制御システム)が「TEPIA奨励賞」を受賞した。

◆子どもの視点の安全安心デザイン一般部門からのキッズデザイン賞受賞作品は、最優秀賞のエコ・ドア「ミーモ」をはじめ、「樹脂目地階段セーフティタイプ」(住友林業クレスト)／「快適&衝撃吸収木質フローリング」(LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニー)／「プラズマクラスター技術搭載マルチシステム収納」(大和ハウス工業)／「子どものためのスマートユニバーサルデザイン」(積水ハウス)／「公衆衛生自動ドアシステム」(日本自動ドア)／「システムバスルーム搭載ボタンロック機構付プッシュ水栓・くるりんポイ・サーモフロア・ワイド浴槽など」(LIXIL住設・建材カンパニー)／「インテリジェ

ントecoドアシステム」(ナブテスコ株式会社住環境カンパニー)／『戸建住宅用窓APW「戸先錠」』『新世代ドアキーシステム』「スマートコントロールキー」(YKKAP)など計39点。

日本軽金属

アルミ製メガソーラー用架台「アルソルメガ」発売、施工時間を短縮



日本軽金属(石山喬社長)とグループ6社は、アルミ製ソーラーパネル架台「アルソルメガ」(特許・意匠出願中)を7月から販売を開始した。

「アルソルメガ」は、アルミ架台「アルソル」をメガソーラー用に改良し、アルミ構造解析とその検証技術をもとに構造最適化を図り、軽量・高強度・高耐食性に加えて大幅に施工性を改善している。

具体的には、大型パネル使用の最良条件の場合、約1.5kg/m²と軽量でリズナブル。架台組立に重機不要で4人100kw/日と高い施工効率。パネルの取り付けは上からの作業が標準で容易で早い——などが特長。売上高目標2012年度10億円、2015年度30億円。

不二サッシ

独自開発の面発光体LEDプレートを採用した高級感あるデスクライト「アルエア」新発売

不二サッシ(土屋英久社長)

は、独自開発の面発光体LEDプレートを組み込み、高級感のあるアルミ合金製シェード(照明部)を採用したスタイリッシュなLEDデスクライト「アルエア」を新発売した。

「アルエア」は、薄さ3mmの照明ヘッド部分に、LED100チップを有効に配備し、照明の面全体を均一に発光させるという光の拡散効果が得られる卓上スタンド照明。通常のLEDパッケージによるデスクライトに比べて、手元の影が樹にならないことが特長。

メタリックな質感の照明部やアーム部のデザインもセールスポイント。オフィスのタスク照明(手元照明)として調光機能も備えている。調光機能は、エコモード140lx・標準モード460lx・パワーモード700lx(測定器具高さ40cm)。10月発売開始、オープン価格、初年販売目標2000台。

TOTO/DAIKEN/YKKAP

九州エリア情報発信拠点、「TY福岡コラボレーションショールーム」開設

TOTO/YKKAPの2社は、TOTO福岡ショールームを拡張し、新たに「TY福岡コラボレーションショールーム」を7月末にオープンした。YKKAPの九州ショールームは初めてのこと。

2010年に開設した「大阪コラボレーションショールーム」で高い評価を得た、「TDYグリーンモデル空間展示」も新設。TDY3社の九州エリアへの情報発信の拠点として、3社の「グ

リーンモデル」の提案を進めていく。同じく福岡市博多区内にあるDAIKEN福岡ショールームと連携して、年間約2万6000組の来館者を見込んでいる。

TDY広島、TD高松、TD札幌、TDY大阪につづくコラボレーションショールーム。

◆「TY福岡コラボレーションショールーム」——福岡市博多区住吉1-2-25キャナルシティ・博多ビジネスセンタービル3F、TOTO:0120-43-1010/YKKAP:092-292-3452。営業時間10:00~17:00、休館日:毎週水曜日(祝祭日開館)、夏季休暇、年末年始。

TOTOテクニカルセンター

プロユーザー向けのショールームを11月より「JR南新宿ビル」に移設

「TOTOテクニカルセンター」は、11月よりJR南新宿ビルに移設される。「TOTOテクニカルセンター」は、プロユーザー向けのショールームとして、1996年に東京都世田谷区に開設されたもので、年間約1万人が来館している。

今回、アクセス向上、公共施設の水まわり最新情報を提供するプレゼンテーションルームや節水・防汚技術などの詳しい技術展示、最新の公共施設トイレの空間展示など展示スペースの充実をすすめる。さらに、同ビル内には、「TDYコラボレーションショールーム」も新設されることから、住宅設備商品と公共施設向け商品を同時にみることができ、利便性も向上する。

三和シャッター工業

独立型ガレージ・カボレージ用緑化システム「コフレガーデン」発売



三和シャッター工業(木下和彦社長)は、独立型ガレージのロングセラー・カボレージ用緑化システム「コフレガーデン」を8月24日新発売した。

「コフレガーデン」は、夏場の車庫内の温度上昇を防ぐ緑の屋根。折板屋根にユニット式の緑化カセットを並べ固定させるだけの簡単施工タイプ。

植物は、総合種苗メーカーのサカタのタネで選定した、成長の早いくへデラヘリックス>、既設により色が変わる<ハツユキカズラ>、黄金色の<フィリフェラオーレア>の3種類。

北海道、沖縄、離島、その他積雪50cm以上の豪雪地域を除き全国発売。カボレージG-3S型/カボレージG-3D型の1台用・2台用に対応。参考価格:カボレージG-3D型2台用(幅5464mm×奥行6000×高さ2419)・窯業系サイディング、コフレガーデン2台用前面タイプ・植物3種類の組み合わせで、259万円。

AGC旭硝子

既存の窓ガラスに室内からLow-Eガラスを貼り付けたエコガラス「アトッチ」10月発売

AGC(石村和彦社長)は、

既存の窓ガラスに室内側からLow-Eガラスを貼り付けたエコガラス「アトッチ」を開発した。

主にオフィスビルや店舗の省エネ窓リフォーム用に開発された、「アトッチ」を施工することで、夏の暑さ・冬の寒さ対策と年間を通じて省エネ効果が得られることがセールスポイント。

現在、FIX窓のおおいオフィスや店舗では、夏の暑さ対策として遮熱フィルムをガラスに貼られていることがおおく、冬の寒さ対策にも効果のあるエコガラスの採用を進めるもの。

6階建・ガラス総面積1200m²のオフィスビルでの試算では、単板ガラス3mmを、単板ガラス3mm+空気層12mm+Low-E5mmに変更することで、エネルギー使用量を約30%、空調エネルギーコストを約61万円/年の削減効果がある。

また、足場の設置が不要な上に、1窓あたり30分~1時間の施工時間で済み、施工費用も圧縮できる。さらに、既存のガラスを廃棄する必要もない。

高千穂シラス

ソフトでプレーンな平滑仕上げが可能な内装仕上材「白州漆喰」発売

高千穂シラス(新留昌泰社長)は、火山噴出物シラスを活用した100%自然素材の内装仕上材「白州漆喰」を発売した。

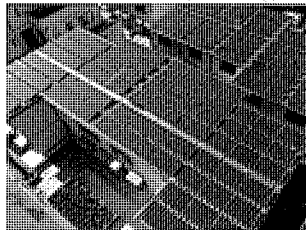
「薩摩中霧島壁」など従来のシラス内装材にはなかったソフトでプレーンな平滑仕上げが可能なが特長。

そのほかにも、生活臭・化学物質の吸着・消臭機能、湿度調

整・結露抑制機能、強アルカリ性でカビやダニの発生予防、冷暖房効率のアップ、堅牢さ、製造時のエネルギー消費がすくないといった特長がある。

積水化学工業

10kW超PV搭載の賃貸住宅の新提案「BIGソーラー」を全国展開



積水化学工業(株)住宅カンパニー(高下貞二プレジデント)は、7月スタートした「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を活用して、10kW超の太陽光発電システム搭載の賃貸住宅の新提案「BIGソーラー」を7月24日から全国(沖縄・積雪地除く)展開している。

新提案「BIGソーラー」は、10kW以上のPVによる発電電力の買取価格が2012年度1kWあたり42円(40円+税)、また買取方法20年間全量買取を利用するもの。PVの大容量化で売電収入の増額が期待できる。

これにより、不動産収入+売電収入のハイブリッド経営を提案。屋根全面PV設置も可能にした。

同時に、余剰売電として入居者に配分する<入居者光熱費大幅削減プラン>や、オーナーと入居者に配分するプランなどを用意し、空室率の高まる賃貸住宅市場のなかで長期入居者の確保につながる新提案として展開していく考えだ。

住軽日軽エンジニアリング

安全・安心、環境に配慮した高付加価値の新商品開発に力をそそぐ

住軽日軽エンジニアリング(佐久間勇三社長)の今年度(24年度)事業計画は、平成24年度売上高137億円(前年度比6.7%増)、営業利益7億4000万円(22.9%減)、経常利益7億4000万円(22.1%減)、当期純利益4億5000万円(18.2%減)の予想。

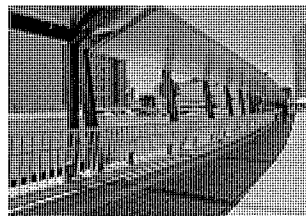
部門別の売上高予想は、道路公園部門59億7000万円(前年度1.8億円増)、建築部門12億4000万円(3.0億円増)、上下水部門7億3000万円(0.9億円増)、都市景観部門29億9000万円(0.1億円増)、溶接構造物部門27億7000万円(2.8億円増)のトータル8億6000万円増。

佐久間社長は、公共事業を抑制する動きに変化はなく、提案力を強めていく。とくに、技術力を生かし、安全・安心、環境に配慮した新たな商品開発に力を入ると述べる。

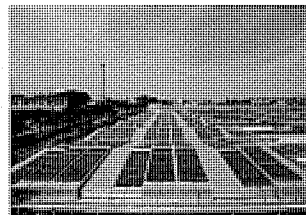
都市景観部門における駅前広場向けのハニカムシェルター+ソーラー、ミスト、ヒーターなどの付加価値製品、グループのアルミ製ソーラーパネル架台「アルソル」などの拡販に取り組んでいる。

* * *

23年度の大型物件——①「新湊大橋」(富山県):自歩道内高欄(910m・アルミ33t)／自歩道外装板(3530㎡・81t)。②「新東名・浜松SA」(静岡県):アルミ接着ハニカムシェルター(990㎡・24.7t)。③「MUSEたかつき」(大阪府):



MUSEたかつき



西長沢浄水場

アルミ接着ハニカムシェルター(1158㎡・28.9t)／アルミ桁カバー(573㎡・5.7t)／アルミ高欄(661m・7.9t)。④「西長沢浄水場」(東京都):アルミ製可動式覆蓋(1250㎡・29t)。⑤「箱根湯本駅悠々デッキ」(神奈川県):アルミ接着ハニカムパネル屋根(840㎡・15.1t)。⑥「渋谷ヒカリエ」(東京都):アルミ接着ハニカムパネル製カーテンウォール(4000㎡・48t)。⑦「那須赤十字病院」(栃木県):アルミ接着ハニカムパネル製キャノピー(1235㎡・24.7t)。⑧「東京ゲートブリッジ」(東京都):アルミ車両防護柵(1622m・25.3t)／アルミ中央分離帯用車両防護柵(1615m・45.1t)／鋼製投物防止柵(611m・10.4t)／鋼製+アルミ歩道境界用車両防護柵(1615m・6.3t)／鋼製+アルミ歩道用高欄(1006m・7.2t)／鋼製+アルミ+ガラス歩道用高欄(603m・3.1t)。⑨「生名橋」(愛媛県):アルミ高欄兼用車両防護柵(1037m・28.2t)。

特集1 窓改修につづき改修用玄関ドアの拡大に力をいれるマンション・ビル改装市場

建築改装協会、2011年度774億円の実績、今年度838億円を予測、窓475億円、玄関ドア152億円見込

2011年度新設住宅着工戸数は84万1246戸、前年度比2.7%増と3年連続で増加した。このうちマンションは12万0092戸と、同じく22.8%の大幅に拡大した。首都圏6万9190戸(20.4%増)、中部圏7462戸(0.7%増)、近畿圏2万3525戸(22.6%増)、その他地域1万9915戸(45.6%増)。

新設マンションの着工戸数をみると、2006年度24万1826戸以降、07年度15万9694戸、08年度16万4597戸、09年度6万7382戸、10年度9万7757戸と低迷がつづいていた。11年度は徐々に10万戸台を回復した。

一方、非居住用建築物の着工床面積も、約4752万2000㎡、前年度比6.8%増と2年連続で増加した。用途別には、店舗のみが9.6%減少した以外、工場、倉庫、病院を中心に高い伸びを示した。

このように昨年度は、居住用、非居住用とも明るい兆しがみえたが、長期的なビル新築物件の減少がつづくなかで、ビル建材各社は、業界団体の「建築改装協会」を中心にビルリニューアル・リフォーム需要の掘りおこしに力を注いでいる。

「建築改装協会」の需要予測では、2012年度838億円、2014年度941億円、2017年度950億円、2021年度1142億円と、10年かけて1000億円市場に育成するプランを立てている。

2011年度774億円を商品別にみると、窓429億円(構成比55.4%)、ドア157億円(20.3%)、フロント108億円(14.0%)を主体にしている。そのほかでは、外装16億円、手すり35億円、メンテナンス21億円、面格子2億円、内装6億円。

今年度(2012年度)商品別は、窓が公共事業の再開などで475億円、玄関ドアが集合住宅ストックの増大と大規模改修工事により152億円、フロント110億円、外装18億円、手すり39億円、メンテナンス30億円、面格子4億円、内装10億円と予測する。窓改修を主体にした展開に大きな変化はない。手すり改修は、すでに定期的な防水工事と一緒にこなす事例が増えている。マンションら集合住宅の大規模改修工事では、耐震ニーズの高まりにも後押しされる改修玄関ドアによるリニューアル工事であろう。

「窓改修」AL→AL改修にシフト、マンションら居住向け30%~40%、複層ガラス採用率のアップもテーマ

「窓改修」分野は、三協立山、不二サッシ、LIXIL、YKKAPを中心に組み込まれている。「窓改修」と共に、カーテンウォールによる「外壁改修」も手がけている。

いま「窓改修」は、ST→AL改修からAL→AL改修へとシフトした。11年度窓改修実績の95%を占める。対象92万6000戸のST→AL改修から、現在100万戸と推定されるAL→AL改修に移っている。

また、窓改修を用途別にみると、マンションら居住向けは30%~40%を占めている。学校、一般ビルの窓改修もそれぞれ30%前後に達している。今後、民間マンションの改修工事が本格化すると、居住向けの比率が高まることも予想されるが、学校、一般ビルなどに需要の広がりがみえる。

さらに、窓改修工事では、断熱性、遮音性、防犯性などの性能面の改善と、居住者の負担を出来るかぎり抑えた施工方法。

各社の主力工法は、三協立山「HOOK SLIM」、不二サッシ「RE工法」、LIXIL「PROSE・RF」、YKKAP「GRAF工法」。いずれもAL→AL改修に対応した新しいカバー工法である。

特長は、住まいながら施工できること、施工時間が短縮されたこと、従来と変わらない有効開口を確保していること、下枠段差が軽減・フラット化されていること、複層ガラスへの対応等。

断熱性・遮音性にすぐれた快適な室内空間を提供できることが、ユーザーの大きなメリットのひとつ。とくに、新築住宅では当たり前になった複層ガラス化がすすめられる。民間マンションでの複層ガラス採用率は高いようだが、一般ビルを含む市場全体では依然、半分以上にとどまる。

「改修用玄関ドア」今年度152億円予想、対震ドアへのニーズが増加

窓改修事業は、今後とも需要拡大が見込まれているが、これにつづき「改修用玄関ドア」の本格化に力をそいでいる。「建築改装協会」は、今年度152億円、14年度181億円、17年度185億円、

21年度228億円と予測する。この中には、玄関、玄関本体のみ、PS等、軽量ドア、重量ドアが含まれる。

玄関ドアは、集合住宅の大規模改修工事の増加にともない市場の拡大が見込まれている。大規模改修工事では、建物の単なる延命だけではなく、住環境の向上が求められる。防犯性はもとより、断熱性、遮音性、耐震性などのグレードアップが必要だ。最近、耐震性についてのニーズが増えているようで、避難口としての機能を保持できる対震ドアへのニーズが高まっている。

商品面でも、新築向けと遜色ない豊富なデザイン・カラーバリエーション、居住者の高齢化に対応した操作性にすぐれたプッシュプルグリップハンドルなど、バリアフリー対応商品を品揃えする。

LIXIL、YKKAP、三協立山がビル・マンション改装市場リード 高い防音性・断熱性の「内窓」も拡販

こうした窓・玄関ドアを中心に改装市場を牽引するLIXIL、YKKAP、三協立山の3社。LIXILが昨年度210~220億円、YKKAP約210億円の売上実績。今年度も対前年度比10%程度の伸びを見込んでいる。

窓、外装、ドア、手すりを軸に需要拡大を進めている。長期的にみても、窓とドアが主力商品であることは変わらない。マンション・ビル改修事業は、改修工法の開発がポイントで、そのもとで商品バリエーションの拡充がすすめられる。

戸建住宅における改修と、マンション・ビル改修では、商品自体が異なる。木造用商品をR造に転用するわけにはいかない。

そうした中では、住宅・マンション共通のリフォーム商品として急成長を遂げた「樹脂内窓」はきわめて稀なケースといえる。「樹脂内窓」は、2011年度も100万窓の大台をキープした。エコポイント終了後も、省エネ意識の高まりで安定した需要を見込まれている。

これまでの販売傾向では、戸建住宅のリフォームに採用されるケースがおおく、マンションらの集合住宅やビルへの浸透はおくれている。このために、マンション・ビル分野にも「樹脂内窓」の浸透が図られている。

三協立山

マンション向け「HOOK SLIM」とビル向け「MTGカバー工法」の窓改修工法、AL→AL窓改修が99%

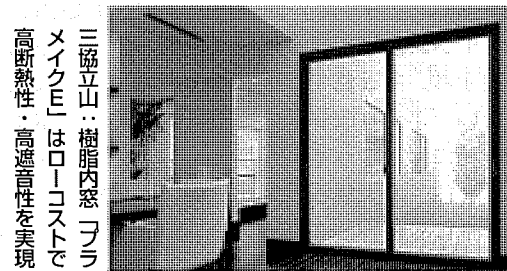
【ビル・マンション改装用窓・玄関ドア】■窓改修——◆マンション向け「HOOK SLIM」：集合住宅向けにHOOK工法の窓種を限定して、ノンシールによる工期短縮を実現した工法。特長は、工期短縮・改修費の軽減、部材・部品点数の削減によるローコスト化、サッシ見付のスリム化、改修前に近い有効開口寸法の確保等。◆ビル向け「MTGカバー工法」：様々な改修バリエーションへの対応が可能な工法。

■改修玄関ドア——◆「シンプルカバー工法」：施工、調整時間を短縮した簡易な施工方法が特長。防犯性はもとより、耐震性や操作性の向上などの最新のニーズに対応している。

■関連商品——◆後付樹脂内窓「プラメイクE」：窓種に引違い窓、開き窓、FIX窓、テラス窓。外窓改修よりもローコストで、断熱性・遮音性を改善できる点が特長。販売地域が、Ⅳ・Ⅴ地域50%を主体にしつつも、Ⅰ・Ⅱ地域30%、Ⅲ地域20%と全国的に展開されている。

【最近の動き】 窓改修事業は、マンション向け「HOOK SLIM」とビル向け「MTGカバー工法」の2本立てですすめている。すでにAL→AL改修が、案件の99%を占めている。

用途別にみても、マンションら集合住宅向けと学校向けが、どちらも30%を超えている。さらに一般ビル向けが26%、官公庁と病院向けが合わせて10%を占めている。居住用から一般ビルへと窓改修が広がりをみせている。また、窓改修時における複層ガラス採用率は、マンションでは50~60%と高い数字だが、非居住用ではまだ少ないようだ。



三協立山「樹脂内窓 プラメイクE」はローコストで高断熱性・高遮音性を実現

また、関連商品の後付樹脂内窓「プラメイクE」は、断熱性・遮音性の向上を外窓よりもローコストで行なうことができ、住宅エコポイントで急成長を遂げた。その終了にともなう影響が懸念されているが、底固い省エネリフォーム需要もあり、販売量に大きな変動はないと見込む。

一方、改修玄関ドアは、今後の成長が期待される改修分野であるが、施工時間を短縮した簡単な施工の「シンプルカバー工法」を中心に展開されている。最近の玄関ドアへのニーズとして増えている対震性、操作性の向上など、最新のニーズに対応し需要拡大を図っている。

LIXIL

既存サッシのレール切断なしにフラット化を実現した改装用サッシ「PRO-SE・RF」で断熱改修に対応

【ビル・マンション改装用窓・玄関ドア】■窓改修——◆改装用サッシ「PRO-SE・RF」シリーズ：2種類のカバー工法を用意。「ドライシール工法」(ウエットシール材を使わず、水密ゴム・気密ゴムにより高水密・気密性を実現) / 「ウエットシール工法」(湿式シールで高水密・高気密性を実現)。

あらゆる既存サッシに対応するカバー工法専用枠・専用下地材を設定。1窓あたりの取り付け時間を最短30分に短縮。引違い窓の場合、既存サッシのレールを切断せずに、フラット化(床との段差3mm)を実現(特許出願中)。従来のカバー工法に比べて細い枠見付のシャープなデザインが特長。引違い窓にガラス溝幅17・22・30・36mmの4種の障子を品揃え。

■改修玄関ドア——◆「REFORM door(リフォームドア)」(LIXIL鈴木シャッター)：かぶせ工法「シンプルカバー工法」(施工時間を従来工法よりも30%短縮) / かぶせ工法「持ち出し工法」「カバー工法」「狭まりゼロ工法」 / 「扉取替え工法」等。豊富な扉デザイン・カラーバリエーション。プッシュプル錠グリップハンドル型・プッシュプル空錠プレートハンドル型などを用意。地震対策として、建物変形時にもドアの開放が可能な対震ストライクドアを用意。そのほかにも、防犯・防音・断熱性能にすぐれたドアを品揃えする。

■関連商品——◆防音・断熱内窓「インプラス」：2010年度住宅エコポイントを追い風に1アイテム売上高100億円を達成。節電・省エネ対策の大ヒット商品に成長した。エコポイント終了後も戸建住宅を主体にマンションら集合住宅にも展開する。地域的には、Ⅳ・Ⅴ地域向けが60%、Ⅲ地域向け30%、Ⅰ・Ⅱ地域10%と、大都市部以外にも浸透をつよめている。

【最近の動き】 窓改修事業は、既存サッシのレールを切断せずにフラット化を実現した、新カバー工法の改装用サッシ「PRO-SE・RF」シリーズを中心に展開する。シャープなデザイン、複層ガラス対応など、既存サッシよりも意匠性、性能を大幅にアップできることをセールスポイントに浸透をつよめている。

窓改修は、AL→AL改修が92%を占める。用途別にみると、一般ビル向けが40%と、マンションら集合住宅向け30%を上まわっている。その他学校、病院、官公庁等トータルで30%の比率。また、断熱改修に力を入れている。とくに、民間マンションの窓改修では、複層ガラスの採用率がほぼ100%に達するほどだ。

断熱改修ニーズの高さは、戸建住宅で実績をあげている防音・断熱内窓「インプラス」のマンション・ビル分野への浸透にも大きな可能性を開いており、今後も安定した販売がつづくと思われる。

一方、改修玄関ドアは、グループのLIXIL鈴木シャッターの改装用玄関ドアが高い伸びをみせた。中高層マンション用玄関ドア「ES」(リフォーム対応)も発売しており、今後の玄関リフォームの本格化に向けた動きを加速させている。

YKKAP

AL→AL窓改修対応の「GRAF工法商品」、一般ビル・学校向けにも拡大、換気小窓[内倒し型窓]追加

【ビル・マンション改装用窓・玄関ドア】■窓改修——◆「GRAF工法商品」：2004年度から「かぶせ工法」に代えて投入。「早い・きれい・しずか」をセールスポイントに全国の民間・UR都市機構・公共住宅に豊富な施工実績。既設窓枠の下枠レールをカットし、枠内に新設下枠を接合する新工法。かぶせ工法に比べて、下枠段差が軽減

できることが特長。窓種は「R'70SGR」「エクシマ70SGR」中心にフルラインアップ。節電・省エネで見直される自然換気に対応した換気小窓[内倒し型窓]を追加。

■改修用玄関ドア「R'sSDX」「EXIMA80St」シリーズ——◆3つの工法:「カバー工法」(既存枠を取り外さず、1戸あたり約100分のスピード施工で、住まいながら改修工事を進められる)／「持ち出し工法」(従来と同じ通行幅を確保できる)／「扉交換工法」(予算を抑え、扉のみを一新する)。
◆対応商品:片開き化粧鋼板ドア(防犯性・断熱性・遮音性に加えて、最近の耐震性のニーズに応えた耐震防犯仕様。住民の高齢化に配慮した操作性にすぐれたプッシュプルグリップ錠を採用)。

■改修関連商品——◆エコ内窓「プラマードU」:窓種に引違い・内開き・FIX・内開きドア。居室のほか浴室にも設置可能。断熱性・防露性・防音性・防犯性など、快適な室内環境を実現。

【最近の動き】ビル・マンションの窓改修工法「GRAF工法」は、住まいながらスピード施工できる汎用性の高い工法として採用が進められた。既設窓の開口を極力狭めることなく、下枠段

差も軽減できることがセールスポイント。ST→AL(4%)からAL→AL(96%)へと移った窓改修工事に対応した最適な工法として拡がった。

窓改修を用途別にみると、マンションら集合住宅向け40%弱を中心に、学校、一般ビル向けがそれぞれ30%弱、その他病院、官公庁向け10%弱。マンションら集合住宅以外の施工実績が増えていることも特徴。また、窓改修における複層ガラス取付率は約45%と、非居住向けの採用率の増加に力をそそぐ。

さらに、関連商品のエコ内窓「プラマードU」は、IV・V地域向けが90%を超える。住宅エコポイントの終了により成長にかけりが見られるが、節電・省エネ改修の主力商品のひとつとして需要の継続を予想する。

一方、改修用玄関ドアは、窓改修につづく分野として本格化しつつある。既存の枠を活用したカバー工法を主体に展開する。防犯性・断熱性・遮音性にくわえて、最近、耐震性での要望が高まっている。また、マンション住民の高齢化に配慮した操作部品の採用をすすめている。窓改修につづく分野として取り組みを強化している。

特集2 ホルムアルデヒド等有害物質対策の定番商品として成長する「珪藻土配合塗り壁・天井材」

吸放湿機能や有害物質吸着機能、消臭機能などにくわえて、ホルムアルデヒド分解・無害化機能もポイント

2003年改正建築基準法でホルムアルデヒド発散建材の使用を規制して以来、住居内部で使われるあらゆる木質内装材・家具・インテリア・壁紙等が、いわゆるシックハウス症候群や化学物質過敏症を引き起こさないF☆☆☆☆に切り替えられた。

住宅室内から排除すべき物質には、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、木材保存剤、可塑剤、防蟻剤などが挙げられているが、室内濃度基準では、ホルムアルデヒド濃度0.1mg/m³(23℃30分平均で約0.08ppm相当)以下とされる。ただ、この数値以下でも、室内で過ごす時間の長い人が発症するケースがあるとの指摘もあり、関連メーカーは化学物質ゼロの内装建材づくりをすすめている。

そうした「健康住宅」への関心が高まると同時に、「珪藻土配合塗り壁材」が大きな注目を集めた。当初、珪藻土と名がつけばどのような商品も健康建材として扱われるほどのブームを呼んだ。

「珪藻土」などの自然素材を使用した「健康建材」の特長は、湿度を一定に保つ吸放湿機能、有害物質を吸着する機能、消臭機能などで、快適で健康的な室内空気環境を保つことにある。

この吸放湿機能や有害物質吸着機能、消臭機能などは、珪藻土に限らず多孔質細孔をもつ素材に備わっている。100%自然素材の「しっくい」、「ゼオライト」、「シラス」なども同様の性質がある。

湿式壁材ばかりではない。たとえば、LIXILのINAXブランド「エコカラット」は、自然素材セラミックスを素材に、化学物質吸着機能、消臭機能、吸放湿機能をもつ健康建材である。大建工業の調湿機能建材「さらりあーと」、健康快適

天井材「ダイロートン」も、調湿機能、ホルムアルデヒド吸着・無害化機能などを保持している。

このようにホルムアルデヒド吸着機能をもつ商品が開発されている。そうした中で塗り壁材のトップメーカーであり、「けいそう壁」のリーディングメーカーである四国化成工業は、呼吸する壁ということは一部が再放散される場合があることを忘れてはいけないと指摘する。

その対策として同社の壁材には独自の「ホルムアルデヒド吸着分解剤」が配合されている。壁内に吸着されたホルマリン(ホルムアルデヒドが一定の割合で水に溶けたもの)を、吸着分解剤で炭素と水蒸気に分解され、炭素化合物は揮発性のない安全な物質に固化される。微量な水蒸気は瞬間的に放散される。このようにしてホルムアルデヒド自体を無害化しているとの試験データを明らかにしている。このようにホルムアルデヒドやVOC対策では、吸着効果ばかりではなく、分解・無害化できるかどうかまで見ておく必要がある。

フジワラ化学の珪藻土配合仕上げ塗材も、空気中のホルムアルデヒドを吸着・分解し、高温になっても再放出されないことを強調している。

珪藻土配合塗り壁材、四国化成、フジワラ化学の2社が市場をリード、リフォーム分野への浸透をつよめる

ビニルクロスに押されてきた塗り壁材市場は、健康建材として再評価されている。とくに、「珪藻土配合塗り壁」は、おおくのメーカーが扱っている。市場をリードするのは、四国化成工業とフジワラ化学の2社。両社とも年間150万m²前後の販売実績を確保する。珪藻土ブームから落ち着きを取り戻したが、確実に一般ユーザーに浸透しつつある。

四国化成工業は、珪藻土、備長炭、聚楽土、砂などの自然素材を使って、素材感・色合いの異なる豊富なバリエーションの塗り壁を開発している。「けいそう壁」「炭壁」「自然壁」「しっくい壁」、さらに天井材「さやか天井」「けいそうモダンコート天井」等。カラー全76色・CCMのオリジナルカラーにも対応できる。

両社の販売傾向をみると、四国化成は居住向けに9割を販売する。フジワラ化学は居住向け7割、非居住向け3割の比率。また、新築とリフォーム

の比率は両社とも6対4と、最近リフォーム市場での採用が増えてきていることが特徴。

これまで健康住宅ブームで住宅を中心に浸透してきた。リフォーム向けにも、ビニルクロス壁や古壁の上からも施工できる商品の開発にともない増加傾向にある。今後、ホテルや旅館、レストラン・飲食店などの商業施設、さらに公共施設等への浸透が期待される。

四国化成工業

「けいそう壁」「備長炭壁」「しっくい壁」中心に塗り壁市場の拡大を図る、リフォーム用塗り壁商品群を拡充

【内装材塗り壁材】■新商品——◆リフォーム用着色トップコート「エコ美ウォール」(透湿タイプ・内装専用):塗り壁の調湿機能を損なわずに、ローラー(2回塗り)で簡単リフォーム(1日)できる。クロス貼り替え時に出る廃材が、少ないことも特長。基本色59色・パール色60色・ゴールド色12色のカラーバリエーション。◆砂壁「砂王」にSKセレクトカラー仕様(75色)を追加。◆速乾性厚塗り壁「クイックウォール」:凹凸の深い厚塗りの模様付け壁を1日で仕上げられる。着色に「エコ美ウォール耐水タイプ」を使用。

■主力商品——◆業界代表する「けいそう壁」シリーズ:「モダンコート内装」「モダンコート内装シルキー」「モダンコートフラット」「モダンコート直塗り」「リフォーム」「テンドートップけいそう」「ジュラックス土壁」「ファームコート内装」「聚楽」「砂壁」など豊富なバリエーション。◆メタリック壁「メタルファス」:シルバー・ゴールド・パール系カラーのバリエーション。◆「備長炭壁」:調湿・ホルムアルデヒド吸着分解・悪臭吸着分解・吸音遮音機能に加えて、遠赤外線が発



生、電磁波シールド効果をもつ。「さやかシルキー」「さやか」「さやか備長炭100」等。◆「しっくい壁」：ホルムアルデヒド吸着・放散抑制、吸放湿作用、二酸化炭素の吸着効果、抗菌効果等。自然素材100%の「ネオしっくい」「ネオしっくいクリーム」。◆天井材：「けいそうモダンコート天井」「けいそうリフォーム天井」「さやか天井」等。備長炭やけいそう土の特長である吸放湿作用をはじめ、ホルムアルデヒド吸着分解、悪臭吸着分解、吸音遮音、遠赤外線発生などの高機能をもつ天井材。

【現況】 塗り壁材のトップメーカーとして業界をリードする。とりわけ「けいそう壁」シリーズは、ホルムアルデヒド吸着分解、調湿機能、悪臭吸着分解の諸機能をもつ健康建材のトップブランドに押し上げ、住宅用内装材として塗り壁材の良さを再認識させた。

「けいそう壁」シリーズは、SKセレクトカラ

ー59色、オーダーカラーCCMなどのカラーバリエーション。梨子地肌、シルキー、しっくい調、聚楽調、土壁調など、あらゆる塗り壁に対応する。天井材にも、けいそう土・備長炭を採用した商品を投入。さらに石膏ボード直塗り、ビニルクロスや古壁直塗りなど、新築・リフォームを問わず幅広く対応。商品的にも、健康建材としての「備長炭壁」「メタリック壁」を追加、100%自然素材の「しっくい壁」も品揃えする。

珪藻土配合高機能商品は、塗り壁販売全体の3割程度と推定される。販売傾向は、居住向け9割と、健康住宅づくりをサポートする。また、新築とリフォームの販売比率は6対4と、リフォーム向けの比率が高まりつつあるようだ。リフォーム向けには、新商品の着色トップコート「エコ美ウォール」を発売している。リフォーム分野においても塗り壁材のポジションアップが図られそうだ。

特集3 「健康住宅」「エコ住宅」づくりに対応する 木質内装建材／アルミ内装建材

リビングフロアを“語らいの場”とする空間設定プランが最新スタイル

最近の住宅づくりのキーワードは、「健康、省エネ・エコ、耐震・免震」。大震災後、節電・省エネ、耐震がつよく意識されている。とくに、省エネ・エコ住宅を実現する手段として、太陽光発電システムへの関心は高まる一方だ。

内装建材は、主に健康、エコ、バリアフリーをテーマに商品開発がすすめられている。なかでも「健康住宅」づくりに対応したF☆☆☆☆認定品の使用が大前提である。

また、「エコ住宅」との視点からも、究極のエコ素材といわれる木材を使用している木質内装建材の役割はおおきい。業界をリードする大建工業とパナソニックエコソリューションズ社が、床基材のエコ化推進で業務提携をしているように、「エコ」への取り組みは、木質内装建材市場で早くからすすめられてきた。最近では、国産材を活用した新商品に注目が集まっている。

* * *
住宅は、玄関フロア、キッチン・リビング、寝

室・子供部屋、トイレ・浴室などで空間を構成する。空間全体の間取りには、居住者のライフスタイルが反映する。

最近キッチン・リビングを生活の軸にしたプランがおおい。家族間のコミュニケーションを重視したプランである。玄関から2階に直行できるような動線は、家族といえどもプライバシーを尊重するとの欧米スタイルを取り入れたものであった。これでは家族や子どもの日々の変化を感じ取ることは難しい。かつての日本の家屋にあった“語らいの場”をリビングに求めている。

このことは「リビング階段」の設置プランが、若い世代を中心に採用されていることにみとれる。大手ハウスメーカーでは、販売全体の7、8割にリビング階段が採用されているという。

リビング階段の設置にともない1階部はオープンなキッチン・リビングフロアとなる。生活の中心でもあり、光・風を室内に取り入れコントロールできる、語らいに場にふさわしい心地よい空間を創出することが求められる。そうした健康的で快適な空間づくりを、内装建材が機能面、デザイン面からサポートしている。

大建工業をトップにパナソニック、ウッドワン、永大産業などの木質内装材専門企業が上位形成、LIXIL 3番手集団の一角を占める

内装建材は、床材、壁・天井材、階段、室内ドア・引戸、収納、間仕切などに分けられるが、その中でも、床材・階段は大きなポジションを占める。木質建材メーカーは、床材・階段、室内ドア・引戸、収納、間仕切りなどを、素材の調達から加工まで一貫した生産体制を敷く。

木質内装材市場は、大建工業をトップに、パナソニックエコソリューションズ社、ウッドワン、永大産業などの専門企業が上位を形成する。

大建工業は、床材、ドア、収納などの住空間事業と、天井材、MDFなどのエコ事業を展開し、昨年度の売上高は1367億円と、他社をおおきく引き離している。主力商品の床材での強さと共に、ドア・引戸、収納などの豊富な商品バリエーションでリードする。

パナソニックエコソリューションズ社、ウッドワン、永大産業、ノダらの専門企業が上位を形成している。その中で、LIXILは3番手グループの一角を占めている。

LIXILは、室内ドア・引戸、収納等の室内建具を主力商品に成長をつづけている。もともと開口部商品にはつよく、安心・安全、バリアフリーをテーマにした新商品開発で実績を積み上げている。

木質内装建材は、木のもつ温かき、風合いを生かした商品で室内空間を創り上げていく。天然木を使用した高級品から木質シート貼りの中級品、普及品までの品揃えがある。最近の特長は、床材では高耐久性・安全性。ドア・引戸はシンプルなデザインで、安心・安全な商品。さらに、収納等の建具は、高齢化を意識したバリアフリー機能をもたせた商品がふえている。

アルミインテリア建材、シンプルで機能的な空間を創造、スチール・アルミ製リビング階段の浸透に取り組む

一方、アルミインテリア建材は、三協立山、LIXIL、YKKAPなどが商品バリエーションを拡充している。アルミインテリア建材のセールスポイントは、シンプルな独特のデザインで、個

性的な室内空間を創造するところにある。

アルミ室内建具は、木質建具の代替品の形で開発されてきたが、最近アルミの素材感を強調し生かした商品開発がセールスポイント。アルミと木や樹脂パネルなどの複合商品は、オリジナルなデザイン性と共に、心地よい室内空間に欠かせない光・風を取り入れる機能性にもすぐれている。

こうしたアルミインテリア建材の特長をいかしつつ三協立山、LIXIL、YKKAPは需要の拡大に取り組んでいる。

金属の良さを生かした商品のひとつとして、スチール製・アルミ製リビング階段がある。従来、現場調達であったスチール製リビング階段を、カットデンアーキテックが業界で初めてノックダウン方式で開発・提供した。スチールという素材の強度を生かし、卓越した加工技術で意匠性にすぐれた「シースルー直階段」を生み出した。その特長は、リビングスペースに溶け込み、家具のひとつのようなフォルムだ。

こうした新たなライフスタイルにマッチしたリビング階段として、三協立山、LIXIL、YKKAPの3社は、アルミ製リビング直階段を投入している。リビング階段の設置が、大手ハウスメーカーを中心に増加傾向にあり、木階段やスチール製階段などの競合商品はあがるが、今後の成長が楽しみな分野であることは間違いない。

三協立山

インテリア建材「ウッデリアVS」の異素材を融合したセレクトタイプ等、新感覚の空間提案で独自性打ち出す

【内装建材】 ■新商品——◆インテリア建材「ウッデリアVS」：異素材と融合したデザインのセレクトタイプ（アルミ枠3色・強化ガラスやブラック合わせガラス等を用意）と、天然木の色柄のスタンダードタイプ（全7色・45デザイン）。ソフトクローズ機能を引戸・ドア・クローゼット開き戸に拡充。室内ドアの換気戸当り標準設定。「大開口引戸」「クローゼット折戸ノンレール仕様／土間納まりタイプ」追加。◆床材「Sフロア」：11種類のカラーバリエーション。うづくり仕上げ・精肌仕上げ・粗肌仕上げの3タイプ。

■アルミ「AMiS（アミス）シリーズ」：「ら

せん階段・直線階段・手すりユニット」／「収納引戸」。

■「fianns (フィアンズ)」：テスリユニット、オープンカウンター、室内アクセント」。

■和風アルミ室内建具「ワデア」等。

【現況】 主力商品のインテリア建材「ウッドリアVS」シリーズは、木質のスタンダードタイプと異素材を組み合わせたセレクトタイプで構成する。異素材を組み合わせたセレクトタイプは、シンプルモダンの新しい感覚のインテリア建具として浸透している。こうした異素材を組み合わせた様々なインテリアスタイルの提案力が、大きなセールポイントである。

部位別の販売割合は、ドア・引戸が60%、造作材20%、床材、階段それぞれ5%、その他10%と、建具を中心にした展開。デザイン的には、ドア・引戸が横木目等のハイセンスのあたたかみのあるデザイン、洗練された木目柄に高いニーズ。床材は色調のコントラストが強いシートフロアの木調デザインが増加している。

一方、アルミ製リビング階段のトップブランドである「AMiS (アミス) シリーズ」は、らせん階段・ピラー階段・トラス階段・ビーム階段のバリエーション。モダン系住宅にマッチする開放感、シースルー感をセールスポイントに提案営業を強めている。最近の販売傾向をみると、直階段が80%超を占める。今後とも、若い世代を中心に成長が見込まれる。

大建工業

国産材のみで空間をコーディネートする「日本の樹シリーズ」高評価、調湿消臭、吸ホルム天井・壁材を拡販

【新商品】 ■「日本の樹シリーズ」——床材・ドア・各種収納・階段踏板・造作材などの表面材として国産木材を使用。日本の風土に慣れ親しんだ本物の樹で、上質な空間を創造する。杉、栗、枹、銀杏、鬼胡桃、沢胡桃等、それぞれの表情・質感を活かしコーディネートする。

□特長——◇床材：柔らかな木材の杉を独自のWPC加工で床材での使用を可能にした。木材の空隙部にプラスチックを充填し、天然木の風合いを引き立て、汚れ・引っかき傷に強いフロアを実現。◇ドア・引戸：軽い力で開け閉めできる開き戸ダンパ

ー、ショートストロークレバーハンドル、跳ね返り防止のラクラクローズ・戸尻ブレーキ、バリアフリー敷居など、デザイン性と安全性に優れた品揃え。

【調湿天井・壁材】 ■ダイオトン健康快適天井材「イオニカ (12mm品)」(吸音・調湿機能、ホルムアルデヒド吸着・分解機能)。

■壁材「さらりあーと」(調湿、消臭・吸ホルム機能)／「さらりあーと」(収納壁材) (収納内部の湿度をコントロール、結露とダニ、カビ等の繁殖を抑える)。

【現況】 内装建材のトップメーカーとして、床材、建具、収納・スタイリッシュファニチャー「ミセル」、階段手摺、天井材、壁材などの高意匠化・高機能化をすすめる。

新商品の「日本の樹シリーズ」は、国産材のみで空間をコーディネートできる唯一のシリーズとして高い評価を得ている。

部位別には、主力の床材約30%を中心に、ドア・引戸10%強、各種造作材、階段の順。その他50%の中では、収納・スタイリッシュファニチャー「ミセル」、天井材・壁材などが軸になる。

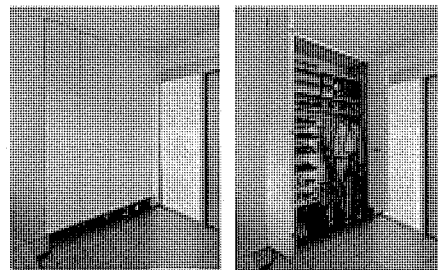
とくに、調湿・消臭機能、ホルムアルデヒド吸着機能をもった天井材「イオニカ (12mm品)」／壁材「さらりあーと」は、健康住宅づくりには欠かせない商品。

LIXIL

オリジナル色「クリエカラー」(樹種柄5色)を普及品「ファミリーライン」にも採用、ドア・引戸・収納の建具を強化

【内装建材】 ■商品構成——◆内装建材「グランドライン」(高級品)／「ウッドイーライン」(中級品)／「ファミリーライン」(普及品)の各シリーズ。◆「アルテシモ」(アルミをキー素材に室内ドア・引戸・間仕切り・収納からアルミ階段「ビュライ」まで、1棟分を商品ラインアップ)。

リー等省スペース・バリアフリーなどの高機能化を推進



■新商品——◆「ファミリーライン」：LIXILオリジナル色の「クリエカラー」(5色)を採用。室内ドアに横木目を基調にしたツートン柄9デザインを加え膳18デザインに拡充。ドアの把手・引手・丁番にシャインニッケル色を追加。オプションで、H2400mmハイドア、鏡面ハンドル、透明ガラス・カスミガラス・カスミ熱処理ガラス・印刷焼付け熱処理ガラスを用意。◆「ウッドイーライン」：「通風建具(ルーバードア・引戸)」を新発売。ルーバー羽根部分にアルミを採用。3つのゾーン別に角度調節が可能。また、ルーバーの動きを固定する「チャイルドロック機構」を搭載した安心安全設計。

【現況】 内装建材の「ウッドイーライン」(中級品)／「ファミリーライン」(普及品)を主力シリーズに、インテリア建材市場の上位グループを構成。ドア・引戸・収納の建具分野では、業界トップクラスの実績を積み上げる。

部位別販売割合をみても、ドア・引戸・収納の建具が50%、造作材が20%を占めている。安心安全、バリアフリーに対応した高機能商品を充実させている。縦枠に本体が近づくと自動的にブレーキが掛かるW祖父とモーション機構搭載の「室内引戸」。ドアストッパーを扉本体に内蔵した「みえナイゾウドアストッパー」搭載の居室ドア。また、節電・省エネ対策に最適な「通風建具(ルーバードア・引戸)」を発売し、自然の風を取り入れる快適な室内空間づくりをサポートする。

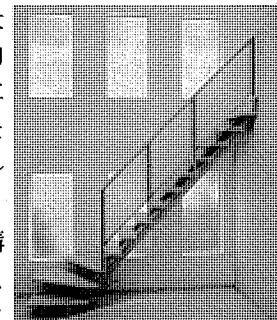
収納では、土間収納「クローゼット折れ戸すっきりタイプ&すっきり棚」、LDKをトータルコーディネートするインテリア収納「タスポックス」。床材では、「D.フロア」「ハーモニアスライト」などを投入する。

YKKAP

「ラフォレスタ」に「フローリングタフテクトG一本溝タイプ」発売、「オープンリビング階段3段下廻り」も追加

【内装建材】 ■木質インテリア建材「ラフォレスタ」：□新商品——◇ホワイト系無地柄の「プレーンカラーセレクション」に、木目「アニグレV」「ノーチェV」「ウォールナットV」の3色追加。◇「クローゼット棚板セット」(プレーン、白木調の2色)／「クローゼット折戸タイプ土間

納まりタイプ」。◇「大開口引戸」(有効開口1100mmと大型家具・車椅子の通行が楽におこなえる。大型バーハンドルを採用)。◇「フローリングタフテクトG一本溝タイプ」(銘木調シート、耐キャスト性・ワックスフリーの清掃性を標準装備)。◇アルミインテリア建材「オープンリビング階段」：省スペースに対応した3段下廻り仕様を追加。



YKKAP：アルミ製オープンリビング階段でシンプルで開放的な室内空間を実現

【現況】 木質インテリア建材「ラフォレスタ」と、アルミインテリア建材の両シリーズを軸に商品バリエーションを強化、快適な空間づくりを提案する。

部位別の販売割合をみると、ドア・引戸・クローゼットの建具系が60%、造作材20%、床材10%、階段・その他10%と、内装建材の主力分野である床材・階段の比率が高まってきたことが特長。

商品的には、銘木調シートの床材「タフテクトR・G」が耐キャスト性・ノンワックスの基本性能をセールスポイントに伸張。ドア・引戸は天然木の風合いを取り入れたシンプルなデザインが主流。機能的にはソフトクローズ機構が増加している。さらに、アルミ製フレームによる間仕切りや階段などを盛り込んだマテリアルミックス表現が、若い世代のユーザーに好まれている。

アルミインテリア建材「オープンリビング階段」に下廻り階段を追加した。アルミを生かしたスケルトン構造の桁タイプ・側板タイプ。ドットポイント・フレーム・横格子の手すりパネルデザイン。1mm単位のフルオーダー、柔軟な現場対応などもセールスポイント。

さらに、新コンセプト「グリーンブリーズ」は、窓・玄関ドアから室内建具、エクステリアまで、1棟全体の採光・通風を考慮した快適な住まい方を提案するもの。室内に風を取り込み、コントロールするアイテムとして、アルミインテリア建材「スクリーンパーティション 通風機能付片開きドア」3タイプを品揃えしている。

【新商品・新技術情報】／業界の動き

LIXIL

外壁用大形タイル製造の「瀋陽驪住建材有限公司」生産開始、中国国内LIXILグループ19ヶ所目の工場

LIXIL（藤森義明社長）は、2010年12月に設立した陶板（外壁用大形タイル）製造会社「瀋陽驪住建材有限公司」の工場生産を開始した。中国国内のLIXILグループの工場としては19ヶ所目。

代表者：内藤博昭総経理、所在地：中国遼寧省瀋陽市、資本金13億円（LIXIL100%）、従業員約100名、工場面積約20万㎡、建屋約4万㎡、生産能力100万㎡/年。

LIXILの中国事業——LIXILグループの中国進出は、1985年に衛生陶器工場を広東省に設立し、American Standardブランドの水まわり商品の製造・販売開始に始まる。1996年蘇州伊奈衛生潔具有限公司を設立、INAXブランドの水栓金具の生産開始。1999年衛生陶器を含めINAXブランド商品の販売開始。2002年日本向けリビング建材生産の大連通世泰建材有限公司を設立。

2011年海爾集団との生産合弁会社「驪住海爾住建設施（青島）有限公司」を設立、中国に置けるキッチン事業に本格参入。海爾集団の販売ネットワークを通じて中国全土に展開。

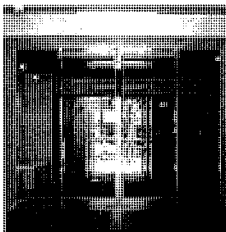
また、ビル建材分野では、「Permasteelisa」と、中国大手カーテンウォール製造販売企業「上海美特幕墙有限公司」の2社が、LIXILを代表して中国で事業を展開する。

三和タジマ

制振ゴムの消失・欠損にも自動ドアからの避難を確保する新設計のST制振オートドア「しずか君」を新発売

三和タジマ（来栖幹夫社長）は、制振性と安全性を両立させた、ST制振オートドア「しずか君」（特許出願中）を9月から発売を開始する。

ST制振オートドア「しずか君」は、自動ドアによる振動騒音の解消対策として、建物と自動ドアの固定部に採用されている制振ゴムが、火災時の温度上昇等で消失し、自動ドアを傾け開閉不能になり、避難に支障をきたすのではないかと指摘や不安に応えたもの。



制振ゴムが万が一消失・欠損した場合でも、最大傾斜角度が約1度以内に設計されているために、ドアの傾きにより開閉できなくなるおそれを低減している。倉敷化工と共同開発した「ST制振アンカー」は、50Hz～1000Hzの領域で発生する振動による騒音を大幅に低減する。

設計範囲は、W2000～5000mm、H2400～3000mm。片引き・引分け。参考価格W4800×H3000mm、框ドアタイプ・ヘアラインで税込250万円。販売目標初年度（1年間）5億円。

三和シャッター工業

手動式防火シャッター用危害防止装置「電池式避難時停止装置」を新発売

三和シャッター工業（木下和彦社長）は、電池式の手動式防火シャッター用危害防止装置「電池式避難時停止装置」を8月29日新発売した。

「電池式避難時停止装置」は、手動閉鎖装置に市販の電池を内蔵することで、外部からの電源供給の役割と停電時用バッテリーを備えた連動中継器を不要にする。配線工事の手間が省けて施工を短縮化するほか、簡単なメンテナンス、新設・既設に対応できることが特長。

テンパル

震災対策用の安全な不燃シート採用の固定式防煙たれ壁「ケムストップ」

テンパル（原泰男社長）は、不燃シートを採用した震災対策用の固定式防煙たれ壁「ケムストップ」を5月1日新発売した。

「ケムストップ」は、従来のガラスタイプが大規模地震時に落下するケースが起きていることを考慮し、軽量・割れない・飛散しないという特長を備えた「グラスファイバー製」（重量ガラスの10分の1）の不燃シートを採用したもの。

1枚のシートをロングスパンで設置する場合に適した意匠性の高い「テンションタイプ」と、様々な形状の設置に対応できる「パネルタイプ」の2タイプを用意。シートは、半透明タイプ、透明タイプ、サインタイプ（14種類のカラーシート、インクジェット対応シートにも対応）の3つ。

参考価格：テンションタイプ（間口8000mm×高さ510mm）、半透明生地（透光率58%）で10万2000円。初年度販売目標5億円。

自然にやさしい、やすらぎの空間

四国化成

塗りのジュラックス
JULUX

住まいの空気にごだわりを。

「健康な空気」をお届けします。
四国化成のけいそう壁シリーズが

おすすめ商品

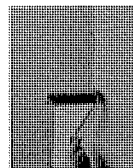
自然素材の内装仕上材

けいそうモダンコート

けいそう上の優れた調湿性能に加えて、当社独自のホルムアルデヒド吸着分解剤のはたらきにより、家具などから放散される有害物質を吸着分解します。さらに、シックハウスの原因物質として厚生労働省が室内化学物質濃度の指針値を定めている13種類のVOC（揮発性有機化合物）は一切使用していません。四国化成のけいそう壁シリーズで、小さなお子様にも安全で快適な住まいづくりをサポートします。

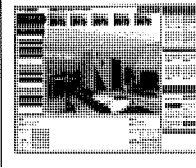
59色 調湿 ホルムアルデヒド吸着分解 F☆☆☆☆

「エコ美ウォール」で塗り替えも簡単。塗り壁と末永くおつき合いください。

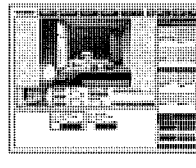


ローラーで塗布するだけで、
廃材が少ない環境にやさしい
フォームができます。
◎塗り壁の調湿機能・吸着機能は
損ないません。
◎基本59色＋メタリック72色。
さらに、特注でオリジナル色も
お作りできます。

塗り壁の色や模様付けを自由にえられる2つのシミュレーターが
ホームページからご利用いただけます。（無料）



カラーシミュレーション
（簡易版）
あらかじめ用意された9つのお部屋
で、シミュレーションを行います。

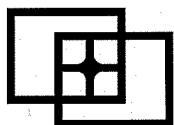


フォトシミュレーター
（プロ向け）
ご自分で撮影した写真を使って、
自由にシミュレーションできます。

暮らしを育てる。

LIXIL

Link to Good Living



IN-PLUS
[イン-プラス / 防音・断熱内窓]

+



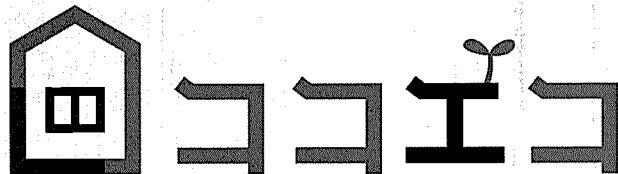
WALL
IN-PLUS (ウォールイン-プラス)

+



FLOOR
IN-PLUS (フロアイン-プラス)

||



ココだけ簡単快適エコリフォーム

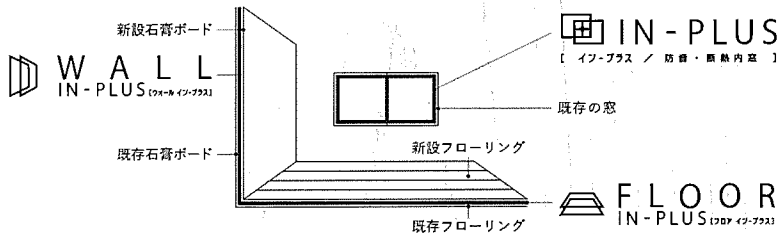
リ
ク
シ
ム
LIXILが、断熱リフォームをお手軽にしました。

あの「インプラス」を、壁や床にもプラス。

ひと部屋からできる、手軽な断熱リフォーム誕生。

断熱リフォームを、もっと手軽に簡単に。ご好評の内窓「インプラス」の発想を、壁や床にもプラス。ひと部屋まるごと断熱できる「ココエコ」の誕生です。高性能の真空断熱材を採用した薄型パネルで、大掛かりな工事なしに冷暖房効率をアップ。冬はもちろん、夏の節電対策のご提案にも最適です。ぜひお役立てください。

・発売地域：全国(次世代省エネ基準Ⅳ地域以南)



ココエコ

検索

株式会社 LIXIL

私たちは、優れた製品とサービスを通じて、豊かで快適な住生活の未来を創造する住まいと暮らしの「総合住生活企業」です。